

平成 28 年度 港北区 運営方針

I 基本目標

活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」

～区民の皆様とともに歩む区政～

II 目標達成に向けた施策

1 安心して暮らせるまちづくり

地域防災拠点や区本部体制の充実、情報発信強化、自助・共助による地域防災力の向上などの災害対策を進めます。
防犯、交通安全対策や、道路・公園等の適切な維持管理を通じて、区民の皆様の安心・安全を支えます。

協働で進めるまちづくり

区民の皆様との共感と信頼の関係を土台に、地区担当制などフットワークを生かしながら、自治会・町内会、団体、NPO、企業の皆様とのつながりを深め、協働により地域づくりを進めます。

2 活気にあふれるまちづくり

まちの魅力発信や健康づくりの推進、商店街の活性化を通じて、地域への愛着を深めるとともに、オープンデータ化の推進により、様々な主体と活気あふれるまちづくりを進めます。

3 地域で支えあう福祉のまちづくり

第3期地域福祉保健計画(ひっとプラン港北)を推進し、身近な福祉保健課題の解決に取り組みます。
子育て世帯から高齢者、障害のある方など、誰もが暮らしやすい福祉のまちづくりを進めます。

III 目標達成に向けた組織運営

行動指針

現場主義

私たちは、「区民の皆様の声を直接聴ける」という現場ならではの価値を生かし、課題解決のために行動します。

協働・共創

私たちは、地域協働の総合支援拠点として、自治会・町内会、団体、NPO、企業の皆様と共に、公共を創造します。

脱・前例踏襲

私たちは、何事も、社会環境・区民ニーズなど「状況」の変化に応じて、「目的」を達成するための「方法」を柔軟に選択します。

ベースとなる職員・職場の力

職員の力

一人ひとりが「4つの仕事力」を磨きます。

4つの仕事力

聴く力

区民の皆様の声を真摯に受け止め、ニーズを的確に把握します。

考える力

課題の本質を見極め、本来の目的にかなう解決策を考えます。

行動する力

課題解決のために、スピード感をもって、積極的に動きます。

伝える力

区民の皆様「に「伝える」ように、確かな説明力を磨きます。

職場の力

互いに成長できる職場づくりを目指します。

助け合う職場

課を越え、区を越え、「チーム横浜」の一員として、広い視野のもと、助け合います。

創造する職場

互いの知恵やアイデアを積極的に持ち寄り、新たな手法や施策の創造にチームで取り組みます。

おもてなしの職場

お客様目線による不断の業務改善や、応対スキルの向上に、職場をあげて取り組みます。

スマートな職場

効率的・効果的に仕事を進め、地球環境に配慮しながら、ワーク・ライフバランスを実践します。

1 安心して暮らせるまちづくり

● 災害に強いまちづくり

長期避難生活を見据えた地域防災拠点の環境改善、初期消火器具の導入による災害時の延焼防止対策、ツイッターなどの情報発信による自助・共助の啓発、災害時要援護者の支援や、緊急輸送路の整備や橋梁・下水道などの地震対策の推進

● 防犯・交通安全対策の推進

地域主体の防犯活動を支援する「港北AAA(安全で安心な明日を)地域防犯力向上作戦」や、交通安全の啓発を行う「交通社会 無事故でカエル事業」、地域と連携した放置自転車対策などの実施

● 安全で衛生的な暮らしの推進

食の安全や施設の衛生確保、動物の適正飼育啓発を行う「快適な暮らしの衛生応援事業」の実施

2 活気にあふれるまちづくり

● ウォーキングからはじまる健康づくり

「健康寿命日本一」を目指した「よこはまウォーキングポイント」等との連携による、ウォーキング関連イベントや健康測定会の開催、篠原城址等の地域資源を活用したウォーキングの推進

● 港北魅力発見事業

区内の魅力を発信する「オープンガーデン(お庭や花壇めぐり)」「オープンファクトリー(工場見学)」の実施と、第33回全国都市緑化よこはまフェア(29年春)に合わせた、花と緑によるまちの彩りや賑わいの創出

● 港北区商店街活性化事業

「こうほくの商店街ちよいつまみウォーク」や、小学生を対象とした商店街での職業体験イベントなどの商店街振興

● オープンデータ化によるまちづくりの推進

行政情報のオープンデータ化による、協働での地域課題の解決や、新たなビジネス創出等のまちづくりの推進

● 港北エコアクションの推進

地球温暖化対策(緩和策・適応策)、鶴見川を活かした環境学習、まちの美化・緑化や、3Rの推進

3 地域で支えあう福祉のまちづくり

● 「ひっとプラン港北」(地域福祉保健計画・地域福祉活動計画)の推進

身近な福祉保健課題を解決するための、第3期地域福祉保健計画「ひっとプラン港北」の推進支援

● 子育て支援の充実

保育所待機児童対策、地域子育て支援拠点及びサテライトの運営、育児不安解消や児童虐待防止など様々な子育て支援や、放課後キッズクラブ及び学童クラブの充実による「小1の壁」解消推進など、乳幼児期から学齢期まで切れ目のない支援

● 高齢者、障害児・者への支援

地域包括ケアシステムの推進、地域ケアプラザ(地域包括支援センター)・障害者基幹相談支援センターでの身近な相談機能の充実、認知症への理解・支援、高齢者虐待の予防、介護予防活動への支援、障害理解の啓発・支援者向けの研修などの実施

● 生活にお困りの方への支援

生活保護制度による生活支援、就職を目指している生活保護受給者や生活困窮者に対するジョブスポット港北と連携した就労支援の推進

協働で進めるまちづくり

● 地域力支援チームなどによる協働の推進

地域とのつながりの構築・強化による、地域のニーズ・課題の共有と協働の推進

● 共感と信頼の行政の推進

協働の土台となる、区民の皆様との共感と信頼の関係を一層深めるための、行政サービスの充実

・信頼される行政サービスの提供

マイナンバー制度などに対応した、戸籍・住民票等の手続や諸証明の発行、税の賦課・徴収、公金の出納、国民健康保険・国民年金、医療費助成などの手続・相談などの行政サービスの正確・丁寧な提供、未収債権の収納率向上による財源の安定的な確保

・住民サービスの向上

広報よこはま区版やホームページ、統計情報など、区民生活に身近な行政情報の的確な発信やオープンデータ化によるまちづくりの推進、区役所・公共施設の環境改善による利用者の快適性の向上

・職員の仕事力向上

「CS向上研修」「人権啓発研修」「男女共同参画推進研修」等による区民満足度の向上